

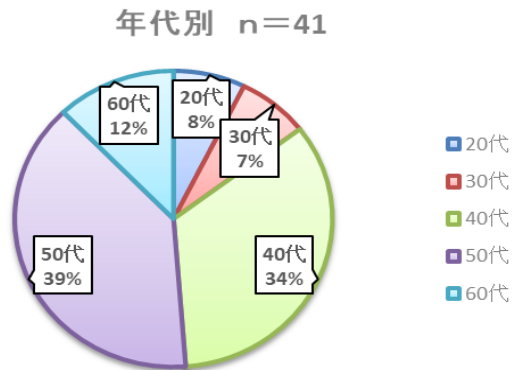
第31回都城緩和ケア研究会

アンケート結果

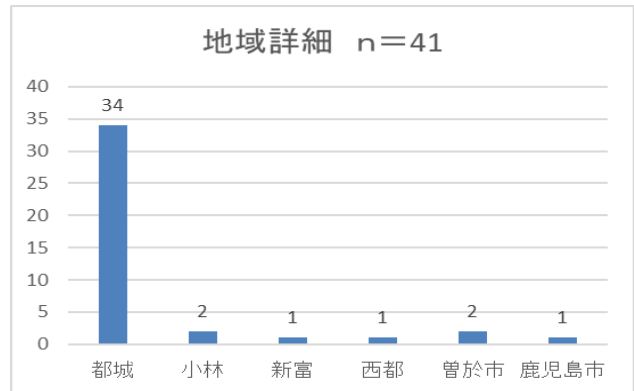
○参加者数：59名

○アンケート回答数：41名（回収率69.5%）

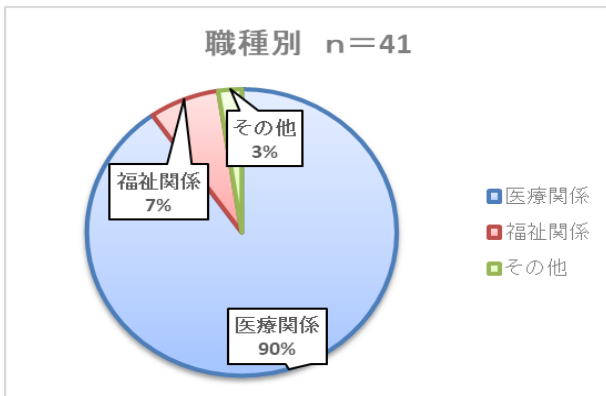
1、年齢



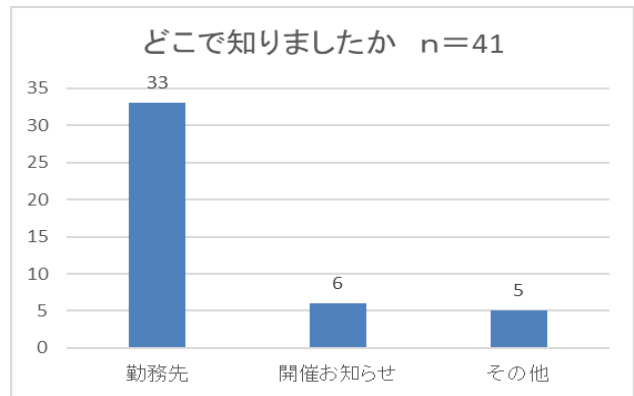
2、参加地域



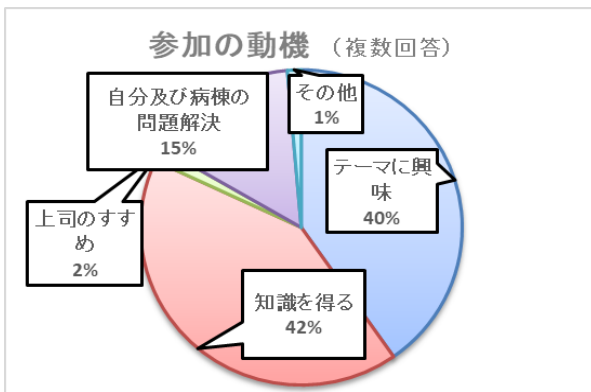
3、職業（職種別）



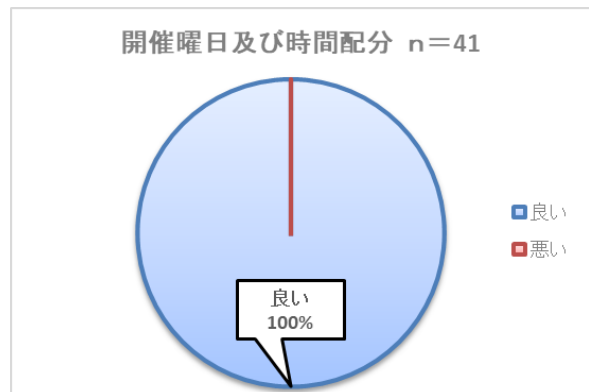
4、この研究会をどちらで知りましたか（複数回答）



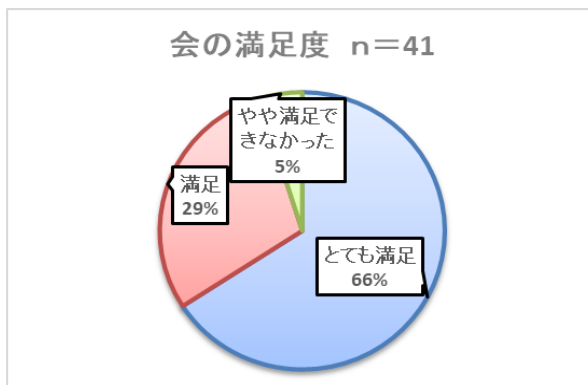
5、参加の動機（複数回答）



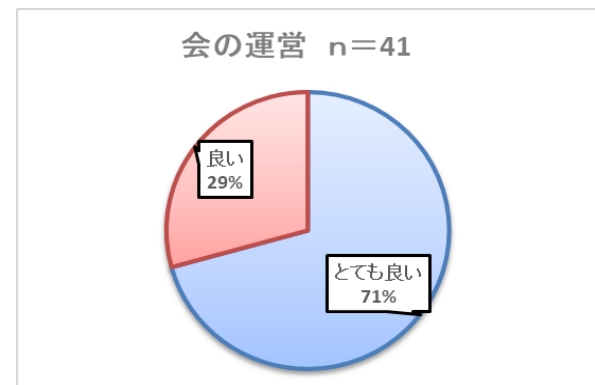
6、開催時期について



7、研究会の内容について



8、運営形式について



9. 研究会に取り上げるテーマとして

- ・多職種で連携した事例の検討
- ・緩和病棟での身体抑制の取り組み
- ・在宅でのケア移行の現状と課題
- ・テーマは前回で得られた課題から、その後どのように変化してきているかを聞きたいです
- ・チーム医療において多職種それぞれの活躍の仕方など
- ・ACPについて
- ・在宅医療について
- ・使用薬剤について

10. その他、ご意見、ご感想

【内容】

- ・今後も多職種で学ぶ場、交流の場として研究会を継続して行って欲しいです
- ・地域の状況や明日から取り組む事が出来る内容でした。また次年度も参加したいと思います。
- ・各職種の意見が聞けて大変勉強になりました。
- ・放射線治療が出来なくなる未来が本当に来るのでは？と実感しました。
- ・緩和ケアの必要性を再認識すると共に、今後につなげていきたいと思えます。
- ・とても皆さんが熱心に全体の事を考えて活動されており尊いと事だと思えます。
- ・都城地区でもこれからの為に今何をすべきかを考えていらっしやると感じた。中央から参加したが学びが多くあり、交流の場もお考えを聞く事ができ良かった。
- ・日頃の悩みなどを相談できてよかったです。新たな視点を持つことができました。ありがとうございました。
- ・大変貴重なご意見を伺うことができ、参加出来て良かったです。
- ・演題6題とも大変参考になる興味深い内容でした。参加して良かったです。